

第3期データヘルス計画

I 基本的事項

計画の趣旨	背景と目的	<p>○背景 本市の令和5年度の高齢化率は25.0%で、全国の高齢化率29.0%よりも下回るものの超高齢社会を迎えている。 国の政策目標は、長寿を目指すことから健康寿命を延ばすことに変わり、21世紀初頭から予防・健康づくりを重視する方向で進められている。 平成20年4月より特定健康診査（以下、「特定健診」という。）制度が始まり、健診結果や診療報酬明細書（以下、「レセプト」という。）等の電子化の整備を経て、平成25年に閣議決定された「日本再興戦略」において、予防・健康管理の推進に資する新たな仕組みづくりとして、保険者による「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組が求められることになった。</p> <p>○経緯 本市は、平成27年度に第1期計画（平成29年度までの3か年）を策定し、その後、平成30年度から第2期計画（令和5年度までの6か年）を実施してきた。 今般、第2期計画の終了に伴い、令和6年度から令和11年度までの6か年を計画期間とする第3期データヘルス計画を策定する。</p> <p>○目的 本計画は、健康寿命延伸のため、半田市国民健康保険被保険者を対象に、保険者（半田市）が策定する健康・医療情報を活用した保健事業の実施計画である。計画策定にあたっては、健康・医療情報の分析結果から健康課題を抽出し、PDCAサイクルに沿った効果的、効率的な保健事業を目指す。</p>
	計画の位置づけ	<p>「データヘルス計画」は、半田市国民健康保険における保健事業の全体計画であり、「特定健康診査等実施計画」は、保健事業の中核である特定健診、特定保健指導の具体的な実施方法を定める計画である。両計画は、相互に連携して策定することが望ましいとされており、半田市国民健康保険では、「第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定する。 なお、本計画は、市の総合計画を上位計画とし、健康はんだ21計画、半田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画などの関連計画と整合を図っている。</p>
計画期間		令和6（2024）年度～令和11（2029）年度
実施体制・関係者連携	庁内組織	本計画の策定および保健事業の運営は、市健康課が主体となって進める。
	地域の関係機関	本計画の策定および保健事業の運営は、半田市医師会・半田歯科医師会・知多薬剤師会その他地域の関係団体との連携により進める。
本計画の特徴		<p>○計画様式について 国は、第2期データヘルス計画において、保険者により様式や評価指標の設定、定義がさまざまで相互の実績を比較することが容易ではなかった反省を基に「保険者のデータヘルス計画の標準化等の取組を推進する。」としており、本市は、国民健康保険の保険者における計画の標準化を進める東京大学が提供する様式を採用した。</p> <p>○評価指標について 国が進める標準化を効果的に実施するため、第I章以降の図表の一部を愛知県国民健康保険団体連合会から提供を受けるとともに、第III章「計画全体」における「計画全体の評価指標」については、本市の健康課題を抽出したうえで愛知県の共通評価指標に則り設定した。</p>

関連計画一覧

項目	データヘルス計画（保健事業実施計画） ※本計画	特定健康診査等実施計画 ※本計画	健康増進計画
根拠法令	国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針第4	高齢者の医療の確保に関する法律第19条	健康増進法第8条第2項
策定主体	保険者	保険者	市町村
基本目的 (基本方針)	健康寿命の延伸	メタボリックシンドロームに着目した保健事業の実施（特定健診受診率及び特定保健指導終了率の向上）	疾病の発症と重症化の予防 生活習慣の見直しと生活行動の改善の推進 生涯を通じた社会で支える健康づくり
計画の趣旨	地域の特性を踏まえた効率的かつ効果的な保健事業を展開することにより、被保険者の健康寿命の延伸を図るとともに、医療費の適正化を図る。	生活習慣病の予防対策を進め、被保険者の生活の質の維持及び向上を図りながら、医療費の適正化を図る。	市民の健康寿命の延伸及び健康格差の縮小の実現に向けて、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図るとともに、社会生活を営むために必要な身体機能の維持及び向上を目指す。
対象	国民健康保険被保険者	国民健康保険40～74歳の被保険者	全市民
計画の名称	半田市国民健康保険データヘルス計画	特定健康診査等実施計画	健康はんだ21計画
計画期間	第3期（令和6年度～令和11年度） （2024年度～2029年度）	第4期（同左）	第2次（平成26年度～令和6年度） （2014年度～2024年度）
主な内容	特定健康診査及びレセプトデータを活用した分析結果に基づき、短期的な健康課題及び中長期的な健康課題を明確にした保健事業の実施	特定健康診査及び特定保健指導の具体的な実施方法等	栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康、たばこ、アルコール、歯・口腔の健康、健診・がん検診等の住民の健康増進に関する施策
関係課	健康課・国保年金課	同左	健康課・国保年金課・子ども育成課・子育て相談課・幼児保育課・産業課・学校教育課・スポーツ課



国  
健康日本21  
医療費適正化計画

半田市  
半田市総合計画  
半田市地域福祉計画  
健康はんだ21計画  
半田市高齢者保健福祉計画・  
介護保険事業計画

愛知県  
健康日本21あいち新計画  
愛知県医療費適正化計画

(1) 基本情報

人口・被保険者		被保険者等に関する基本情報 (2023年3月31日時点)					
		全体	%	男性	%	女性	%
人口(人)		117,484		59,318		58,166	
国保加入者数(人)	合計	21,075	100%	10,074	100%	11,001	100%
	0~39歳(人)	4,901	23.3%	2,463	24.4%	2,438	22.2%
	40~64歳(人)	6,924	32.9%	3,304	32.8%	3,620	32.9%
	65~74歳(人)	9,250	43.9%	4,307	42.8%	4,943	44.9%
	平均年齢(歳)	53.6		52.8		54.3	

地域の関係機関	計画の実効性を高めるために協力・連携する地域関係機関の情報
	連携先・連携内容
保健医療関係団体	半田市医師会、半田歯科医師会、知多薬剤師会とは特定健診・特定保健指導はじめ各事業に関して連携を図る。
国保連・国保中央会	特定健診・特定保健指導のデータに関して連携する。
後期高齢者医療広域連合	前期高齢者のデータ連携ならびに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施において連携して実施する。
その他	保健事業の周知・啓発活動においては、協定締結先の民間企業や半田商工会議所等と連携して実施する。

(2) 現状の整理

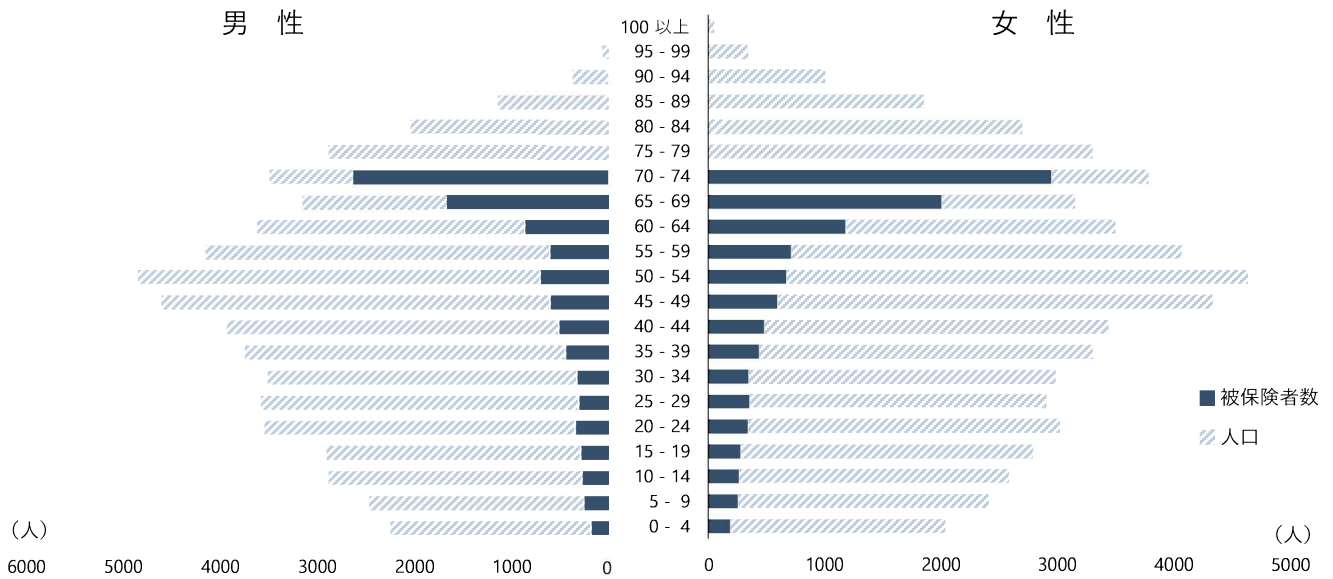
保険者の特性	年齢別被保険者構成割合 【図表A】 【図表B】	<p>令和4年度末時点では、39歳以下が23.3%、40-64歳が32.9%、65-74歳が43.9%であり、県よりも39歳以下及び40-64歳の割合が低く、65-74歳の割合が高いため、退職後に加入する高齢者世代が多いといえる。</p> <p>人口(74歳以下)に占める国保被保険者の割合(加入率)を性別で見ると女性が22.5%、男性が19.1%であり、女性の割合が高い。</p>
	被保険者数の推移 【図表C】 【図表D】	<p>令和4年度末時点の被保険者数は21,075人である。団塊の世代等高齢者の後期高齢者医療制度への移行により、平成30年度から年々減少傾向にある。令和11年度までの被保険者数の推計では、上記理由に加え、社会保険の適用拡大(段階的に令和4年、令和6年に実施)による減少を見込んでいる。</p>
	その他 【V参考資料⑨⑩】	<p>10万人当たりの病院数、病床数、一般診療所数、歯科診療所数は県、全国と比べて少ない。本市の一般診療所数は横ばいで推移し、県や全国は緩やかな増加傾向にある。</p>
前期計画等に係る考察	<p>第2期データヘルス計画では、15つの指標を設定した。中間評価で13つの指標に見直し、個別事業として「特定健診未受診者対策」「性別・年齢別メタボ対策」「特定保健指導」「特定保健指導未利用者対策」「重症化予防疾病別健康講座」を重点的に実施した。特に、特定健診受診率及び特定保健指導終了率は、新型コロナウイルス等の影響を受け、策定時と比較し、いずれも低下したものの、県内上位の実績となった。</p> <p>第3期データヘルス計画は、指標を見直し、各事業で効果的なPDCAサイクルを行えるよう事業を設計する。また、半田市医師会をはじめとした関係機関との連携や各保健事業間の連動を強化し、地域および保健事業全体で効果的・効率的に取組を実施していく。</p>	

番号	項目	指標の定義	取得元	取得データの詳細
図表A	性・年齢階級別の人口分布および国保被保険者分布 (令和4年度)		KDB〔被保険者台帳〕※ 市民課帳票	「人口」 年齢別男女別人口調（全員）（市民課）3月末時点 「国民健康保険者数」 KDB〔地域の全体像の把握〕3月末時点 ※AI Cube〔性年齢階級別人口分布及び国保被保険者分布〕でも抽出可
図表B	年齢階級別国保被保険者分布 (半田市・愛知県)	0～39歳の被保険者数（人）/ 被保険者数（人）×100 40～64歳の被保険者数（人）/ 被保険者数（人）×100 65～74歳の被保険者数（人）/ 被保険者数（人）×100	AI Cube〔年齢階級別国保被保険者分布〕	「被保険者数」 各年度3月末時点
図表C	人口、国保被保険者数と高齢化率	65歳以上の被保険者数（人）/ 被保険者数（人）×100	KDB〔被保険者台帳〕※ 市民課帳票	「人口」 年齢別男女別人口調（全員）（市民課）各年度3月末時点 「国保被保険者数」 KDB〔地域の全体像の把握〕各年度3月末時点 ※AI Cube〔性年齢階級別人口分布及び国保被保険者分布〕でも抽出可
図表D	年齢階級別国保被保険者数の見込み (令和5～11年度)	(R5見込) R4被保険者数 (21,075人) ×97.3% (平均伸び率 (前年度比▲2.5ポイント)) ※各年度被保険者数に平均伸び率を乗じる ※各年度の年代別被保険者割合は令和4年度の割合 (0～39歳：23% 40～64歳：33% 65～74歳：44%)を参照	KDB〔被保険者台帳〕	「R4被保険者数」 AI Cube〔図A姓・年齢階級別人口分布及び国保被保険者分布の被保険者数〕の被保険者数

※AI Cubeで取得可

図表A 性・年齢階級別の人口分布および国保被保険者分布（令和4年度）

出典 KDB他

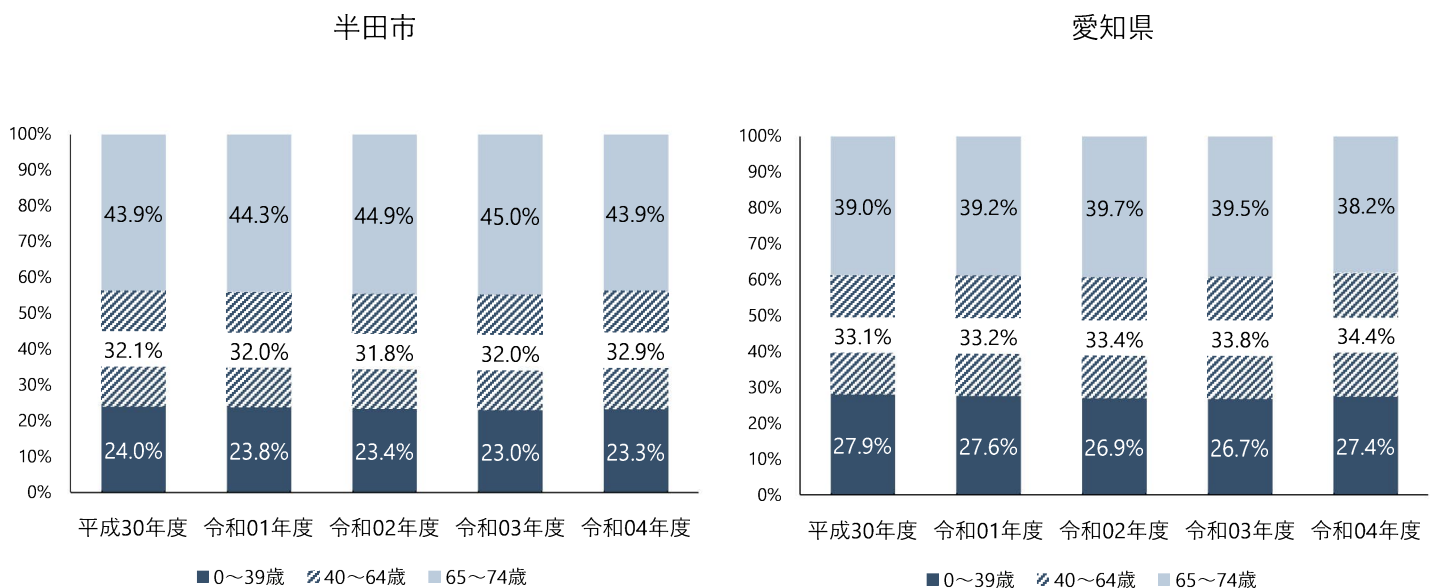


年齢(歳)	男性			女性		
	人口(人)	被保険者(人)	加入率	人口(人)	被保険者(人)	加入率
0 - 4	2,256	189	8.4%	2,033	186	9.1%
5 - 9	2,472	259	10.5%	2,406	252	10.5%
10 - 14	2,889	280	9.7%	2,580	259	10.0%
15 - 19	2,909	292	10.0%	2,785	274	9.8%
20 - 24	3,550	350	9.9%	3,016	337	11.2%
25 - 29	3,588	314	8.8%	2,901	351	12.1%
30 - 34	3,517	333	9.5%	2,984	344	11.5%
35 - 39	3,752	446	11.9%	3,304	435	13.2%
40 - 44	3,936	516	13.1%	3,435	478	13.9%
45 - 49	4,611	606	13.1%	4,331	591	13.6%
50 - 54	4,852	709	14.6%	4,634	667	14.4%
55 - 59	4,157	607	14.6%	4,063	710	17.5%
60 - 64	3,627	866	23.9%	3,499	1,174	33.6%
65 - 69	3,161	1,669	52.8%	3,151	2,001	63.5%
70 - 74	3,497	2,638	75.4%	3,777	2,942	77.9%
合計	52,774	10,074	19.1%	48,899	11,001	22.5%

※令和5年3月31日時点  
※人口(表)の75歳以上は省略

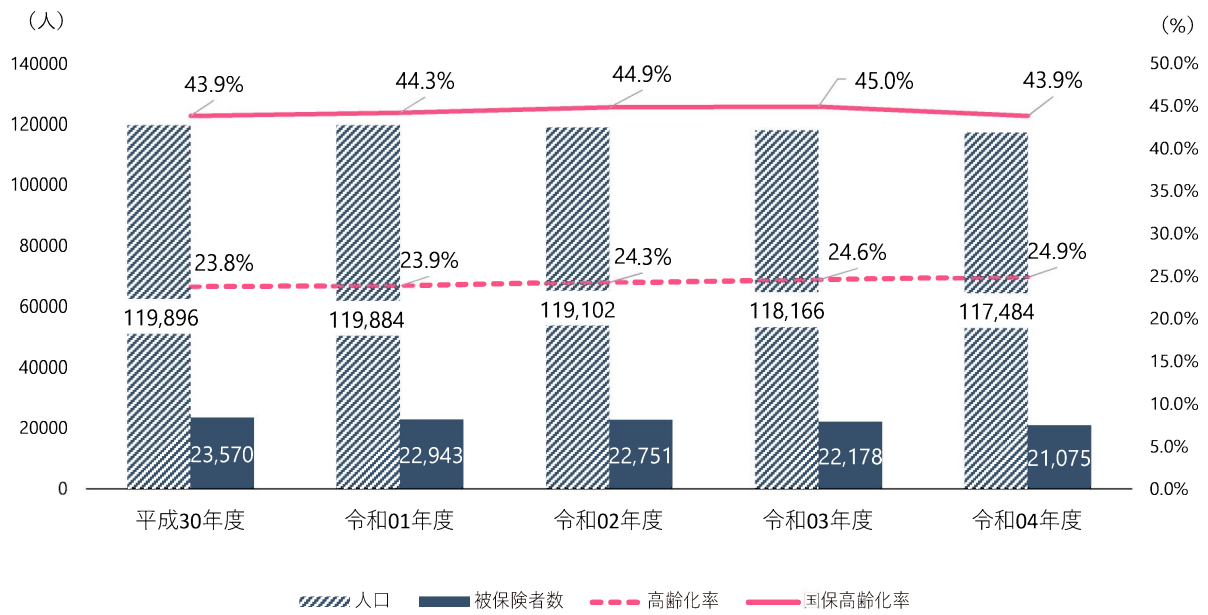
図表B 年齢階級別国保被保険者分布（半田市・愛知県）

出典 AI Cube



図表C 人口、国保被保険者数と高齢化率

出典 KDB他



図表D 年齢階級別国保被保険者数の見込み（令和5～11年度）

出典 KDB他

